

青葉地区にある青葉中央公園には、林や小川が自然のまま残されています。この豊かな自然とふれあいながら公園を守り育てていこうと、公園周辺の住民が中心となり、平成十五年に「青葉中央公園で自然にふれあおう会実行委員会」が発足しました。

毎年春には、札幌市から委嘱を受けている環境教育リーダーに協力してもらい、地域の子どもたちと一緒に公園近くに花苗を植栽し、合わせて観察会を開いています。直接、植物や虫などふれあう機会を通じて、身近にある自然を知ってもらい、自然を守ることの大切さを学んでもら



環境教育リーダーに教えてもらいながら、動植物を観察する。(春の観察会の様子)



公園に自生している植物の紹介に聞き入っている参加者。(研修会の様子)

おつというものです。

今年、より多くの地域のみなさんに、自然豊かな青葉中央公園を知ってもらおうと、幅広く青葉地区の住民に声を掛け、十月八日にも自然観察会を行いました。当日は、あいにくの雨で公園内での観察は行えませんでした。青葉会館内で環境教育リーダーが講師となり、実際に公園で撮影した動植物の写真を使って研修会を行いました。参加者は、すぐそばにある自然の豊かさの大切さを改めて認識したようでした。

青葉地区まちづくり会議でも、地域の環境保全のため、まずは身近な自然を知り、活用し、守っていかうと青葉中央公園に注目しています。来年は両者で、地域の環境保全の意識を高める活動を共に行おうと、何ができるか検討しています。

区役所掲示板

新「さつぽろ冬まつり」

ボランティアスタッフ募集

平成十八年二月三日(金)から五日(日)にかけて、ふれあい広場あつべつや厚別区民センター、サンピアザ劇場を舞台とした冬のイベント「新「さつぽろ冬まつり」」が開催されます。

冬まつりは、区民の方々が中心となって、楽しむことができる手作り感覚のイベントとなることを目指しています。

この冬まつりを一緒に盛り上げてくれるボランティアスタッフを募集しています。

★ボランティア募集概要★

《冬まつりの内容(予定)》

ミニ雪まつり、親子音楽会、ファミリーコーナー、若者たちを中心とする「新「さつぽろアートフェスタ(仮称)」など。

《活動内容》

前日までの準備、かまくら・雪像・スノーキャンドル等の作成、当日の運営。

《応募資格》

冬まつりを自分の手で盛り上げたいという熱意のある方。年齢・個人・団体は問いません。

《活動期間》

1月下旬から2月5日(日)まで。担当内容によって活動期間は異なります。

《応募締切日》

12月9日(金)まで。

《応募方法・詳細》

電話で厚別区総務企画課企画調整担当へ。

☎(95)2400 (内線219)



イラスト 原由ミドーさん作「おやすみゆきだるま」